

## 選択したシラバスのプレビュー画面です

平成26 年度

[操作ボタン]

講義科目名称 : 西洋美術史概説A

授業コード : 14045

英文科目名称 : ---

| 開講期間     | 授業形態 | 単位数 | 科目必選区分 |
|----------|------|-----|--------|
| 前期       | 講義   | 2単位 |        |
| 曜日時限     |      |     |        |
| 前期: 月曜4限 |      |     |        |
| 配当学科・学年  |      |     |        |
| 文財2      |      |     |        |
| 担当教員     |      |     |        |
| 今井 澄子    |      |     |        |

|          |   |
|----------|---|
| 授業テーマ    | 西洋美術の歴史を学ぶ（1）   |
| 講義概要     | ヨーロッパの歴史においては、《ミロのヴィーナス》、《モナ・リザ》、《睡蓮》などの素晴らしい美術作品が生み出されました。これらの美術作品は、いつ頃、どのような社会の中で誕生したのでしょうか？美術作品には時代や地域ごとに共通する特徴があり、その共通点を知ると、より深く作品を鑑賞することができるようになります。<br>本講義では、古代ギリシア時代から近世に至るまでの西洋美術の歴史を概観します。まず、各時代の歴史的・文化的特徴を確認したうえで、その時代を代表する美術作品をとりあげ、スライドで鑑賞します。つぎに、様式上の特徴や図像内容を確認し、西洋美術に対する知識と理解を深めます。 |
| 到達目標     | 西洋美術についての基本的な知識を身につける。  |
| 評価方法     | 授業時レポート（40%）と筆記試験（60%）により評価する。  |
| 評価基準     | <授業時レポート> 授業で取り上げた美術作品を観察し、自分の言葉で記述することができる。<br><筆記試験> 各時代の美術作品の特徴を具体的に説明することができる。  |
| テキスト     | 授業中に資料を配布する。  |
| 参考書      | 『カラー版 西洋美術史』（美術出版社）。他の参考書は、授業中に指示する。  |
| 履修上の注意   | 毎回必ず出席し、真摯に作品を観察すること。   |
| 準備学習     | 参考書や美術全集などにあたり、授業で取り上げる時代の美術作品を確認しておくこと。  |
| オフィスアワー等 | 授業内容についての質問は、授業終了時に受け付ける。   |
| 備考・メッセージ |   |

| 授業計画 |       |              |    |
|------|-------|--------------|----|
| 回数   | 担当教員  | 授業内容/到達目標    | 備考 |
| 第1回  | 今井 澄子 | ガイダンス        |    |
| 第2回  | 今井 澄子 | ギリシア美術（1）    |    |
| 第3回  | 今井 澄子 | ギリシア美術（2）    |    |
| 第4回  | 今井 澄子 | ローマ美術        |    |
| 第5回  | 今井 澄子 | ロマネスク美術      |    |
| 第6回  | 今井 澄子 | ゴシック美術（1）    |    |
| 第7回  | 今井 澄子 | まとめ1         |    |
| 第8回  | 今井 澄子 | ゴシック美術（2）    |    |
| 第9回  | 今井 澄子 | 初期ルネサンス美術（1） |    |
| 第10回 | 今井 澄子 | 初期ルネサンス美術（2） |    |
| 第11回 | 今井 澄子 | 盛期ルネサンス美術（1） |    |
| 第12回 | 今井 澄子 | 盛期ルネサンス美術（2） |    |
| 第13回 | 今井 澄子 | 北方ルネサンス美術（1） |    |
| 第14回 | 今井 澄子 | 北方ルネサンス美術（2） |    |
| 第15回 | 今井 澄子 | まとめ2         |    |